

国際経済学科 公開講座

グローバル化する現代経済を展望

経済学部国際経済学科「グローバル化する現代経済を展望」の公開講座「変貌するグローバル経済の行方」...



「現代グローバル経済の勢力図」をテーマに講演する小島教授

7月から第53回「育友会支部懇談会」

53回目の「育友会支部懇談会」が7月から全国で開催される。今年度は、東日本大震災で被災した東北ブロックの8会場と関東ブロックの2会場は、「修学支援相談会」として開かれ、あわせて67支部64会場での開催となる...

育友126号刊行



せる解決策を探った。講演後の質疑応答では、市場経済やTPP(環太平洋戦略的経済連携協定)についての活発な質問が寄せられた。

「冤罪・福岡事件真相究明キャンペーン」元死刑囚の日記朗読や講演

福岡事件再審運動50年 主催：専修大学今村法律研究室



「福岡事件」真相究明書を手にする古川さん(右)と矢澤教授(左)

戦後間もない福岡市で2人が射殺された「福岡事件」で、冤罪が叫ばれながら処刑された元死刑囚らの再審請求運動が始まって50年。6次にわたる請求はすべて棄却され、再審の扉は閉ざされているが、各地で支援活動が広がっている。

自然科学研究所公開講演会

「脳・こころ・言葉」をテーマに脳を科学する

第14回自然科学研究所の公開講演会(多摩区・3大学連携協議会後援)が7月2日、生田キャンパスで開催され、190人が聴講した。今回は、脳西孝子商学部教授は、

「福岡事件」の資料も展示

「冤罪・福岡事件真相究明キャンペーン」が開かれ、50人が参加した。無実を訴え続けた元死刑囚・西武雄さんの日記



「福岡事件」の資料も展示

の朗読、横笛演奏、記録映画の上映、古川さん、矢澤昇治法学部教授らの講演が行われ、会場からも活発な発言があった。古川さんの父・古川泰龍さんは教師として西さんと出会い、冤罪を確信。事件を調べ、原稿用紙2000枚の真相究明書を書き上げ法相に提出した。

能ずると考えられ、人間の欲求を5段階で理論化した「マズローの欲求段階説」を紹介。「人間の欲求は低次なものほど強く、高次なものほど達成の喜びは大きい」と解説した。東京大学大学院総合文化研究科の酒井邦嘉准教授は、「人間の言語の科学的基礎」と題して講演。脊椎動物の脳は基本的に共通の構造を持つが、魚類や爬虫類には知性をつかさどる「大脳新皮質」は存在せず、記憶や好き嫌いに関係する「大脳辺縁系」もわずかな。生命維持は、呼吸や血液循環などの機能を制御する「脳幹」があれば可能で、人間の脳にある発達した大脳新皮質は存在の意味を考えさせる」と語り、大脳の治療法に生かすことが「中小企業の国際戦略」の新市場をどう開拓するかが、その背景にある。

支部懇談会 開催日程・会場一覧

Table with columns: 地区 (Region), 支部 (Branch), 開催日 (Date), 開始時間 (Start Time), 開催会場 (Venue). Lists events across various regions like Hokkaido, Kanto, Chubu, etc.

修学支援相談会 開催日程・会場一覧

Table with columns: 地区 (Region), 支部 (Branch), 開催日 (Date), 開始時間 (Start Time), 開催会場 (Venue). Lists academic support consultation events.

公開講座情報

公開講座「市民のためのソーシャル・ビジネス入門」 日時：7月30日(土) 14時～16時 会場：生田キャンパス10101教室

専修人の新しい本

市場の力と日本の労働経済 技術進歩、グローバル化と格差 櫻井 宏二郎著

本書は、技術進歩やグローバル化という市場の力が日本の所得格差にどのような影響を与えているかを実証的に分析した研究書である。1990年代末から日本では深刻化している所得格差拡大の直接の原因は長期不況に求められるが、その背景には、1990年代末から日本では既に80年代後半から所得格差の拡大は深刻化している。日本の労働市場においても基本的な同様の要因が働いているが、日本での影響の現れ方は米国の同じではない、ということなどが分析されている。(東京大学出版会・本体価格4800円+税)

韓国企業の戦略「石田賢氏(日本サムスン(株)顧問、エムアイ総研代表) 企画部広報課 03(3)272) 3089、またはホームページで。